

ZSSK

# 生活科・総合教育だより

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会報

全国小学校生活科

・総合的な学習教育研究協議会

事務局 東京都江東区立北砂小学校

〒136-0073 東京都江東区北砂 1-3-36

TEL 03-3649-3462

発行人 茂木三枝

編集人 長谷川かほる

## 新学習指導要領完全実施

### 授業の充実をめざして

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

会長 茂木三枝

(江東区立北砂小学校)

7月1日、東京・北区において全国より多数の理事の方々がご出席され、第1回の理事会が開催されました。今年度の役員が承認され、事業案及び予算案を審議しました。全国大会の運営費の補助について検討を重ねた結果、年間2回発行される会報のうち1回をホームページに載せ、その分の印刷費等の一部を補助に当てることにしました。第38号につきましては、全国の理事の方に紙面でお送りいたします。理事の方にはお手数ですが、各地区の小学校に本研究協議会のホームページのアドレスをお知らせ願います。ホームページを活用して、全国の生活科・総合的な学習教育研究協議会の情報交換ができるようにしていきたいと思っております。

## <生活科・総合的な学習の時間の

### 授業の充実をめざして>

今年度は新学習指導要領の完全実施の年であり各学校では、新たな年間指導計画や評価計画のもとに教育活動が順調に進んでいることと思っております。

生活科の授業が誕生して20年が経ちました。初めて生活科の授業を受けた子どもたちは大人になり、教員として活躍している人も多くいます。若い先生が子どもの思いや願いを受け止めた授業を展開しようとする一生懸命な姿を見るにつけ、生活科の授業の

必要性を改めて感じます。

また、総合的な学習の時間が誕生して10年が経ちました。手探りだった授業も、質の高い授業実践にかわってきています。情報収集に終わらず、集めた情報を整理・分析することにより、さらなる課題を明確にする探究的な学習が展開されています。そして、子どもたちは、学校の友達や先生だけにとどまらず、地域の方々に働きかけ協同して課題の解決に当たっています。

しかし、このような充実した授業がなされている一方では、授業のイメージがもてずに悩んでいる教員も少なくはありません。本研究協議会が発信する授業実践は、生活科・総合的な学習の時間の授業のおもしろさを伝えると共に、授業に悩みをもっている教員の学ぶ機会となることを期待されています。全国の生活科・総合的な学習教育研究協議会の皆様と一緒に充実した授業実践を発信し、学び合ひましょう。

## <全国大会・ブロック大会に向けて>

11月17日(木)18日(金)に全国大会が大阪で開催されます。大会主題を「響け!学びのトライアングル~学びを実感できる生活・総合の学習~」として、確かな学びを実感できる子どもを育てる生活科・総合的な学習の在り方を追求しています。また、ブロック大会では、北海道・東北・関東・九州で行われます。東北ブロックでは東日本大震災の復興の中、宮城県で行われますことに敬意を払いまします。全国大会、各ブロック大会に皆様の応援をお願いいたします。

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会ホームページ URL

<http://www.zenseisouken.net>

平成 23 年度 第 20 回 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 大阪大会

# 「響け！学びのトライアングル～学びを実感できる生活・総合の学習～」

大阪大会では、新学習指導要領の趣旨をふまえ、「価値ある体験活動」、「豊かな思考・判断・表現」「拡げ深め合う協同的な学習」の3つの要素を響き合わせることで、子どもに確かな学びを実感させる学習を展開したいと考え、「響け！学びのトライアングル～学びを実感できる生活・総合の学習～」を大会主題として設定いたしました。「体験活動を価値あるものに高めるにはどうすればいいのか」、「子どもが豊かに思考・判断し、表現力を身につけるには、どのようにすればいいのか」「人とのかわわりを効果的に位置づけた協同的な学びとは、どのように展開すればいいのか」、そして、「教師のコーディネート力はどうか」など、討議を重ね、実践に取り組んでまいりました。全国の先生方にその成果を発信するとともに、生活・総合の学習指導を進めるうえでの課題と展望について大いに学び合いたいと考えています。さらに、32の課題別分科会で、全国の優れた実践成果をご発表いただくほか、研究紀要にも多くの実践を発表いただくことになっています。多くの方々のご参会をお待ちしております。

1 期日・会場・日程 平成 23 年 11 月 17 日(木)・18 日(金)

◆ 第 1 日目 大阪市立磯路小学校（大阪市港区磯路 3-7-7）・堺市立北八下小学校（堺市北区中村町 250）

13:00 13:30 14:15 14:25 15:15 15:25 17:00 18:00 18:30～

受付	公開授業	休憩	全体会	休憩	課題別分科会	移動	全国理事会	レセプション
----	------	----	-----	----	--------	----	-------	--------

◆ 第 2 日目 大阪市中央公会堂（大阪市北区中之島 1-1-27）

10:00 10:30 11:00 11:20 11:30 12:30 13:30 14:20 14:30 16:00

受付	開会行事	基調提案	休憩	記念講演 文教大学 嶋野道弘教授	昼食 休憩	講演 棚橋電機株式会社 棚橋秀行社長	休憩	対談 文部科学省 田村学 教科調査官 兵庫教育大学 佐藤真教授	閉会 行事
----	------	------	----	------------------------	----------	--------------------------	----	---------------------------------------------	----------

2 第 1 日目 公開授業・分科会

### 大阪市立磯路小学校のプログラム

公開授業

学年	組	教科	単 元 名	授 業 者
1 年	1 組	生 活	たのしさいっぱい あきいっぱい ～保育園児とつくろう！あそぼう！～	紫 藤 里 香
2 年	1・2 組	生 活	とんだ！はしたた！うごくおもちゃを作ったよ	森田 加奈子・谷 耕一
3 年	1 組	総 合	みんなにやさしい磯路のまちに	海野 亜里
4 年	1・2 組	総 合	安心・安全まちづくり ～守ろう命 考えよう防災～	谷川 貴子・松井 幸人
5 年	1・2 組	総 合	米米探検隊！ ～もっと知りたいねん お米のこと～	上山 陽子・李 和 恩
6 年	1・2 組	総 合	平和な世界をめざして ～平和へのメッセージ～	西部 隆行・河本 大輔

全体会 発 表 「手をつなぎ 心をつなぎ 学びをつなぐ～確かな学びを感じ取れるなにわっ子の育成」  
 大阪市小学校教育研究会 生活・総合部 滝瀬 寿美子（大阪市立常盤小学校 教諭）  
 浅井 千佳子（大阪市立鶴橋小学校 教諭）

指導講評 兵庫教育大学授業実践リーダーコース 溝 邊 和 成 教授

### 堺市立北八下小学校のプログラム

公開授業

学年	組	教科	単 元 名	授 業 者
1 年	1・2 組	生 活	あぎの こうえんで あそぼう	宮本 郁子・西川 涼子
2 年	1・2 組	生 活	大泉りよくちのはかせになろう	佐藤 智子・山下 典子
3 年	1・2 組	総 合	北八下の素敵発見！ ～友だちと一緒に調べよう～	三木 祐輔・藤井 広美
4 年	1・2 組	総 合	北八下 もっとステキプロジェクト！	島崎 由美子・山崎 大輔
5 年	1・2 組	総 合	元気の素 北八下の米づくりから学ぼう！	金山 小百合・西野 保代
6 年	1・2 組	総 合	人のやさしさを見つめて～人との交流を通して自分の生き方について考えよう～	大西 茂・樋上 裕恵

全体会 発 表 「響き合い 深め合い 高め合い」  
 堺市初等教育研究会 生活・総合部会 山下 啓子（堺市立東陶器小学校 教諭）

指導講評 大阪教育大学大学院実践学校教育専攻 馬 野 範 雄 准教授

課題別分科会

		主 題	提 案	指 導 助 言	司 会	
大阪市立磯路小学校	確かな学びがほしい	生 活	学び実感に結ばれる体験のある生活科の学習	花田啓衣 札幌市立桑園小	内山敏之 札幌市立新琴似南小学校	能登貴章 札幌市立伏見小
		生 活	自己肯定感が高まる生活科学習	松本伸吾 名古屋市立瀬古小	一柳慶一 名古屋市立山吹小学校	浅井清成 名古屋市立天白小
		総 合	ふるさとの川「石田川」を未来へ	東海正信 山県市立高詔小学校	圖司義勝 北方町立北方南小学校	坪内弘通 各務原市立緑苑小
		総 合	学び喜びを感じる授業づくりを目指して	竹林京子 瀬戸市立裳掛小	三宅貴久子 関西大学初等部	菅野禎子 岡山市立彦崎小
	学び合い高め合う子どもの育成	生 活	学び合い高め合う子どもの育成	畠山美津子 秋田市立川尻小	阿部英子 秋田市立戸米川小	森川寛子 秋田市立土崎南小
		生 活	たのしさ いっぱい あき いっぱい	中浦佳代 北九州市立大蔵小	安部桂子 北九州市立二島小	林 紀子 北九州市立深町小
		総 合	話す・聞く・書く活動を充実させ、コミュニケーション力の向上をねらった総合的な学習の時間の取り組み	館岡真一 上越市立高志小	瀬戸 健 上越教育大学	戸田正明 上越市立春日小
		総 合	学級経営の柱となる仲間、そして地域の方との協働的な学び	前島 潤 横浜市立馬場小	大内美智子 横浜市立立野小	斎藤有厚 横浜市立師岡小
	自分の学びを深める	生 活	自信をもって、考え・表現できる児童の育成	小川裕代 寄居町立寄居小	高木千津子 深谷市立深谷西小	秋谷寿子 深谷市立本郷小
		生 活	自分たちで作り上げるよりよいフェスティバルをめざして	志柿洋子 熊本市立富合小	佐野昭二 熊本市立本荘小	池田由美 熊本市立一新小
		総 合	地域の中で、自らの生き方を考え、深める指導の工夫	成田都志子 青森市立新城小	熊谷久子 青森市教育研修センター	千田雅美 青森市立新城小
		総 合	we Love 中道・I Love 安全	井上美佳 大阪市立中道小	余川恭子 大阪市教育委員会	森田京子 大阪市立育和小
未来へ響く	生 活	気付きの質と思考力を高める学習活動のあり方	土田ひとみ 福井市円山小	吉川雄二 福井県教育庁義務教育課	川齋和実 永平寺町立志比南小	
	生 活	あこがれる人を目指して！	河原畑康寛 羽曳野市立蓮生小 太田久美子 羽曳野市立西濃小	三谷康朗 羽曳野市教育委員会	川口俊一 藤井寺市立道明寺小	
	総 合	コミュニティの未来につながるふるさと桜木のまちをつくろう	小川裕之 周南市立桜木小	岡崎智利 周南市立桜木小	藤上真弓 下松市立公集小	
	総 合	子どもが意欲的に学習活動を進め、学びの質を高めていく指導の工夫	八木美香 日黒区立烏森小	相川哲也 大田区立東調布第一小	阪本和子 練馬区立光和小	
堺市立北八	生 活	自然と人とのかわりの中で、そのすばらしさに気付き、高め合う子供	鈴木由佳 岡崎市立竜美丘小	野田敦敬 愛知教育大学教授	林 尚子 岡崎市立上地小	
	生 活	スタートカリキュラムは子どもを変える？	越智京子 堺市立はるみ小	仲野みさ子 堺市教育委員会	松本貴江 堺市立金岡小	
	総 合	地域のいとなみにふれる総合的な学習の時間	山本広孝 甲賀市立甲南第三小	奥田孝志 滋賀県教育委員会	香川達彦 大津市立志賀小	
	総 合	地域素材や人材を活かした学習活動	村社弘之 串間市立市木小	重盛文人 串間市委員会	築地原静 串間市立本城小	
堺市立北八下小学校	確かな学びがほしい	生 活	学級や学年の壁を低くし、一緒に学ぶ機会を増やす工夫をしながら	首藤直子 森市立三内西小	中村泰子 青森市立千刈小	小形浩子 青森市立野沢小
		生 活	伝え合う楽しさを感じる授業をめざして	岡田朗子 神戸市立吹西小	瀬戸口隆生 神戸市立東町小	出谷洋子 神戸市立東須磨小
		総 合	協働的な学びを大切にした総合的な学習の時間	市川篤史 北本市立西小	小川聖子 行田市立東小	田上智明 久喜市立清久小
		総 合	あたたかい学級集団をめざして	薄田太一 環屋川市立楠根小	松永遵子 元大東市立四条南小	今井恵津子 大東市立北条小
	自分の学びを深める	生 活	みんな だいすき	上田菜月 京都市立池田小	田中千草 京都市立桂徳小	野原久美子 京都市立東小
		生 活	新たな学びを生かす生活科	目時幸子 横須賀市立公郷小	小川義一 横須賀市立津久井小	岩田恵美子 横須賀市立鷹取小
		総 合	願いや思いを大切に、生き生きと取り組む児童の育成	西條邦彦 登米市立横山小	猪股亮文 仙台市立茂庭台小	森 直 仙台市立名坂小
		総 合	自己の生き方を見つめる総合的な学習の時間のあり方	上野あゆみ 松山市立湯築小	正岡義憲 今治市立鳥生小	小池直子 松山市立味生第二小
	未来へ響く	生 活	もっと、とことん町たんけん	羽野真一 和歌山市立福島小	小松龍三 和歌山市立雑賀小	小林和歌 和歌山市立有功東小
		生 活	わくわくむかしあそび	鍵谷珠代 御所市立御所小	小幡 肇 奈良女子大附属小	瀬川幸子 田原町立田原小
		総 合	自ら進んで探究する児童を育てる生活科・総合的な学習の時間の創造	波多野八朗 安芸高田市立小	青木真智子 広島県教育委員会	國木千春 安芸高田市立来原小
		総 合	「童ようの里へようこそ～弘田龍太郎～」の学習を通して	西岡麻美 安芸市立土居小	尾中映里 高知県教育センター	難波江明美 高知大学附属小

3 第2日目 全体会 中央公会堂

開会行事

会長挨拶 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長 茂木 三枝（江東区立北砂小学校校長）  
 基調提案 響け！学びのトライアングル 島田 るみ子（大阪市立南田辺小学校 教諭）

記念講演

学びを実感できる授業づくりと教師 文教大学大学院 嶋野 道弘 教授

講演

「ものづくり」は「人づくり」～アクション・シンキング・チームワーク～ 棚橋電機株式会社 棚橋秀行 社長

対談

未来に響け！生活・総合

文部科学省国立教育政策所 田村 学 教育課程調査官  
 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 佐藤 真 教授

4 主催 全国小学校生活科総合的な学習教育研究協議会 近畿地区小学校生活科教育研究協議会  
 大阪府小学校生活科総合的な学習教育研究協議会

5 後援 文部科学省（申請中）・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・堺市教育委員会  
 <お問い合わせ先> 大阪大会実行委員会事務局 大阪市立鶴橋小学校 松井奈津子

〒544-0034 大阪市生野区桃谷2丁目20番32号

電話 06-6731-2278 FAX 06-6731-1797

<http://www.ocec.ne.jp/kenkyukai/es/es-seikatsu/>

平成23年度  
全国小学校生活科・総合的な学習  
教育研究協議会役員名簿



茂木  
会長

- <顧問>
- 増田 和彦 (元全小生研会長)  
會田 満 (元全小生研会長)  
町田 恵司 (元全小生研会長)  
松村 昌俊 (元全小生研会長)  
万代る里子 (元全小生研会長)  
船田 信昭 (元全小生・総研会長)  
寺崎 千秋 (元全小生・総研会長)  
和田 信行 (元全小生・総研会長)  
浅田 学 (元全小生・総研会長)  
井出 政廣 (元全小生・総研会長)  
清水 一豊 (元全小生・総研会長)
- <会長> 茂木 三枝 (東京・江東区立北砂小)
- <副会長>
- 北海道ブロック 三好 哲司 (北海道・札幌市立栄緑小)  
東北ブロック 西嶋 茂雄 (宮城・仙台市立虹の丘小)  
関東ブロック 坂場 安男 (茨城・茨城町立立石崎小)  
東京ブロック 三神 雄司 (東京・目黒区立大岡山小)  
東海・北陸ブロック 川本 和美 (石川・金沢市立長坂台小)  
名古屋ブロック 早瀬 清孝 (愛知・名古屋市立八幡小)  
近畿・大阪ブロック 前田都陽子 (大阪・大阪市立磯路小)  
中国ブロック 安達 智子 (岡山・岡山市立五城小)  
四国ブロック 渡部智磨子 (愛媛・砥部町立麻生小)  
九州ブロック 上野 通子 (福岡・福岡市立千早小)
- <事務局>
- 事務局長 川島 瑞穂 (東京・北区立堀船小)  
事務局次長 富井 正嗣 (東京・新宿区立大久保小)  
会計監査 金指 真澄 (東京・足立区立平野小)  
事務局役員 諸岡 浩 (東京・西東京市立碧山小)  
事務局役員 相川 哲也 (東京・大田区立東調布第一小)

<事務局>

- 庶務 齊藤 純 (文京区立千駄木小)  
TEL 03-3821-7542 FAX 03-5685-4926
- 庶務 清水 末富 (稲城市立稲城第四小)  
TEL 042-377-4443 FAX 042-379-3654
- 会計 小鷹 裕子 (東大和市立第八小)  
TEL 042-562-1158 FAX 042-590-7023
- 広報 長谷川かほる (荒川区立汐入小)  
TEL 03-3807-2683 FAX 03-3801-9809

分担金納入のお願い

理事の皆様には、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、本会は、各都道府県の分担金により、全国大会の補助金(15万円)、生活科・総合教育だよりの年2回の発行(ホームページ掲載により、印刷配布は1回)、理事会開催等に関する経費を賄っております。

ところが、現在分担金の納入が限られた都道府県になっている状況です。さらに、国の補助金が少なくなっています。

是非とも分担金納入に格段の御配慮を賜り、下記までお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

記

郵便局 記号 10010  
番号 89682811

名称 全国小学校生活科・総合的な学習  
教育研究協議会

会計担当 小鷹 裕子

なお、分担金は一口1万円以上です。